



常葉大菊川一飛龍 女子の優勝を決めて喜ぶ飛龍の選手
=エコパグラウンド

飛龍アベックV

貫禄頂点、視線は全国

ソフトボール で女子の決勝と男子の決勝で常葉大菊川に1
リーグ戦を行い、男女1-0で競り勝ち4年連
とも飛龍が優勝し、連続6度目、男子はリ
ーグ戦を全勝し、33年連
権を獲得した。女子は連続35度目の頂点に立っ
た。

ソフトボールは男女とも飛龍が
栄冠を手にした。女子決勝で常葉
大菊川との競り合いを1-0で制
した飛龍の大石主将は「全員で向
かっていくという気持ちが表に出
た」と、一丸の勝利を強調した。
四回の攻防が勝敗を分けた。無
死満塁のピンチを無失点で切り抜
けた飛龍は、その裏の好機を逃さ
なかった。先頭矢部の内野安打と
二盗、森本の犠打で1死三塁とし、
打席には4番土屋早。相手がスク
イズを警戒して外した2球目に体
勢を崩しながら食らいついた。土
屋早は「三走は打者を信用して走
る。自分がやらなきゃ」と役目を
果たした。

1年の主戦朝比奈は2日間で4
試合計25回をわずか3失点に抑え
た。「アドレナリンが出て疲れは
感じなかった」と朝比奈。杉山監
督は「走者を背負っても粘り強く
投げてくれた」とたたえた。今夏
の全国総体は準優勝。大石主将は
「来年こそ日本一を取る」と頂点
取りを見据えた。

男子の飛龍は今夏の全国総体優
勝を経験した3人が残るが、主力
のうちバッテリーを含む7人が1
年。経験不足から掛川工戦は「守
りに入ってしまった」(幸野主将)
と苦戦を強いられたが、他の2試
合は王者の貫禄を見せた。「前年
より攻撃力がある」と安部監督。
幸野主将は「2年が覇気を出して
引っ張っていく」と全国での戦い
を楽しみにした。(結城啓子)

▽女子準決勝
飛龍2-1加藤学園
常葉大菊川2-1掛川東
▽同決勝
飛龍1-0常葉大菊川
▽男子リーグ戦
掛川北4-0星
静岡北6-3静岡
飛龍10-0星
①飛龍②掛川工③静岡北
④星陵